



7月19日(火)

## 悪魔よ、立ち去れ

聖書朗読 マタイ 13:1~9

また、別の種はいばらの中に落ちたが、いばらが伸びて、ふさいでしまった。別の種は良い地に落ちて、あるものは百倍、あるものは六十倍、あるものは三十倍の実を結んだ。耳のある者は聞きなさい。」 マタイ 13:7~9

子どものころはよく近所を遊び回り、ときどきトゲが生えている所でもなんとか走り抜けようとしてました。トゲが刺さると、母は私のことをとても心配してくれ、一方、父は外科医になりました。父はトゲが動いてしまう前に、数回つつきます。「痛いよ〜！」と私は叫びます。父は「我慢なさい、すぐに済むから」と言います。トゲは抜け、私はホッと安心して、また元気になります。

聖書には、霊的な痛みが、52回トゲとして描かれています。アダムとエバに降りかかった禍の一部は「いばらとあざみ」でした(創世記3:18)。また、いばらはみことばをふさぐものです(マタイ13:7)。そこには、神様を信頼する人たちの落胆させ、苦痛を与える悪魔が存在します。

しかし、神様は、私たちの人生からトゲを、優しくそして力強く取り除いてくださいます。私たちはトゲとその痛み、妨害を知り、神様にそれを提示します。恐らく、私たちは肉の欲やうぬぼれなどを認めることになり、それらはキリストの血のもとに置かれます。キリストの赦しが、私たちの考えと心を変えてくださいます。私たちはキリストのもとに引き寄せられ、私たちの行ないは、心が変わったことで成長します。キリストにしっかりと焦点を合わせ、正直に祈れば、トゲが取り除かれて癒されたことがわかります。悪魔は立ち去ります。なんという喜びと解放感でしょう。

讃美歌 380

祈り 親愛なる主よ。自分のトゲを認め、それが取り除かれるようにあなたの助けを求めます。さらに喜びに包まれて、あなたのお近くで従うことができますように。

イエス様の御名において。アーメン。

ジョージ・バッチェロー  
カンザス州 ハッチンソン

7月20日(水)

## 本気ですか？

聖書朗読 マタイ 19:16~23

金持ちが天の御国に入るのはむずかしいことです。 マタイ 19:23

若い友人は、何か月もの間、海外伝道調査旅行に行くのを楽しみしていました。彼が特に楽しみにしていたのは、あの有名なマザー・テレサにインドのカルカッタまで会いに行くことでした。ハンセン氏病患者やインドの最貧層の人々に尽くす献身的な魂の持ち主に会いに行くことが、どんなに素晴らしいことかを想像して、彼は新しく購入した高価なカメラで、すべての瞬間をとらえて写真におさめようと決めました。そして、それをみんなに見せ、マザー・テレサのもとを訪問したことをこの先ずっと覚えていられるようにしようと思いました。

ついにその日が来ました。伝道団は旧カルカッタ通りを通ったとき、この地域の貧困と苦難の深さを初めて体験しました。若い友人は感極まり、涙を堪えることができませんでした。

伝道団はマザー・テレサがいる施設に到着し、小さな部屋に通されました。そして、ここでマザー・テレサを待つ間、お祈りしているようにと言われました。間もなく、彼女はやって来て、一人ひとりに鋭い視線を向けながら挨拶をしました。若い友人は他に言うべき言葉が見つからずに、「あなたのためにできることが何かありますか？」とうっかり言ってしまいました。マザー・テレサは、彼が首からぶら下げている高価な愛用物を真剣に見て、こう言いました。「そうですね、あなたの高価なカメラを私にくださいますか？」と。そう言われた彼は、悲しそうにその場を立ち去りました。

讃美歌 第二編 173

祈り 家族、友人、モノ、あるいは楽しみにつながるのではなく、あなたに強く結びつくことができますように。あなたがすべての者にお与えくださいました御子イエス様を通してこのことをお願いいたします。アーメン。

ウィリアム・E・マクドノフ  
カンボジア いのちの舟

7月21日(木)

## 「この方はどういう方なのだろう」という疑問

聖書朗読 マルコ 4:35~41

私たちは、あなたが神の聖者であることを信じ、また知っています。

ヨハネ 6:69

本当に信じられないことですが、膨大な出来事が、あらゆる基本的な疑問、たとえば「何が起こったの?」「どうして?」「どうしてそんなことになるの?」を提示します。こうした最初の疑問に対する答えが、わかっているときでも、「誰か」を理解するまで、私たちは戸惑います。弟子たちはイエス様とともに舟に乗ったときには、イエス様がどなたであるかを自分たちは知っていると思っていました。しかし、信じられないような神秘的な出来事が、自分たちの人生に入り込んできました。弟子たちは、イエス様が嵐に向かって「黙れ、静まれ」と命じられるのを本当に見たのでしょうか? そんなことが、どうして現実にかかるのでしょうか? 弟子たちは、自分たちが知っていると思っていたことに疑問を抱きました。弟子たちは「この方はどういう方なのだろう」と思わずにはいられませんでした。

「誰だろう?」という疑問とともに、私たちは納得し始めます。「この方はどういう方なのだろう」という疑問に対して、私たちが言うべきことは何でしょうか? どのように答えますか? その答えは、私たちの人生を明快に変えます。私たちとともに、人生という舟に同乗されることをイエス様は選択してくださいました。これは単なる思いやりのある人によるちょっと素敵な素振りというものではありません。嵐を静められる神様が、私たちとともにいてくださるということです。「この方はどういう方なのだろう」という疑問は、すべてを変えるものなのです。

イエス・キリストは最も優れた人間ではありません。

イエス・キリストは人間というものでは、まったく推し量ることができない存在です。

イエス・キリストは人が神になったのではなく、神が人になったのです。

神が人の形になられて、御国からこの世の降りてきてくださったのです。

イエス・キリストのこの世での歩みは、最も低い扉から入られ、

最も気高く、清いものです。

————— オズワルド・チェンバース

讃美歌 第二編 195

祈り 聖なるお父様。あなたがどういってお方であるのか、そして、自分たちがどなたのものであるかを覚えることができますように助けてください。イエス様の御名において。アーメン。

マイク・サンダース

アイダホ州 ボイシ

7月22日(金)

## わたしに従いなさい

聖書朗読 マルコ 10:17~22

あなたがたは心を騒がしてはなりません。神を信じ、またわたしを信じなさい。わたしの父の家には、住まいがたくさんあります。もしなかったら、あなたがたに言っておいたでしょう。あなたがたのために、わたしは場所を備えに行くのです。  
ヨハネ 14:1~2

イエス様は、その青年の心を望まれたのであって、彼を貧乏にしたかったのではありませんでした。しかし、彼は、イエス様に従うことができませんでした。

青年はこの世の富を手放すことができませんでした。イエス様は、富の束縛から自由になることと、イエス様のご命令に従うことの喜びを彼にお与えになろうとされました。天国にはこの世のあらゆる富を超えるものがあり、私たちがそれを享受するためにそこにあります。

今日の聖句の意味を深く鑑みると、それはある種のテストのように思われます。その青年が寄り頼んでいるもの、礼拝しているもの、愛しているものについてのテストです。あわれみのお方であるイエス様は、彼がイエス様に従いさえすれば、彼を十倍祝福されたでしょう。

巨万の富を持つことは、私たちの時間とエネルギーを消費することにもなりかねません。そして、富の拘束から解放されることは、自分の時間と考えと行動を変えるための愛と奉仕を認めることとなります。

讃美歌 517

祈り 御在天のお父様。この世に私たちを繋ぎ止める束縛を取り除いてください。そして、あなたに従う道に置かれた重荷から私たちを自由にしてください。私たちに与える精神をお与えください。

イエス様の御名において。アーメン。

ジュエル・クラークストン

オクラホマ州 ノーマン

7月23日(土)

## 責任のなすり合い

聖書朗読 マルコ 15:16~28

彼が自分のいのちを死に明け渡し、そむいた人たちとともに教えられたからである。彼は多くの人の罪を負い、そむいた人たちのためにとりなしをする。

イザヤ 53:12

「責任のなすり合い」は、多くの人たちがよくすることです。それは実際にはとても簡単なことで、何かうまくいかないことがあった場合に、責任を押しつける他の人を見つけることです。たとえば、自分が仕事で犯したミスと同僚のせいにしたたり、約束の時間に遅れたことをレジ係がモタモタしていたせいにするのです。人のせいにする人は、次のような態度をとります。それは、自分の責任ではない限り、どこに責任が置かれようと関係ないという態度です。責任を転嫁する場所を見つけようとしている人にとっては、自分が責任をとるというのは、未知の概念です。

イエス様が多くの人の罪を負って死なれてから何世紀も経った今日、私たちの罪が、イエス様が十字架に運ばれた重荷の一部であったと理解するのは難しいことです。しかし、実際には、すべての人がイエス様の死に責任があるというのが真実です。人はこの世で罪を犯したら罰を受けることとなりますが、責任を押しつける人を探している人には、イエス様の死が自分のせいであったという真実を受け入れることができません。しかし、イエス様の大いなる愛を知ったとき、悔い改めと感謝をもってひざまずきます。

自分の罪の責任を受け入れて、それを神様に告白することは、神様の赦しを求めて自分の心を開くこととなります。自分が犯した罪を正当化したり、その責任を人に押しつけたりするのではなく、正直にそしてへりくだって、神様に赦しを乞いましょう。

讃美歌 262

祈り 主よ。自分の罪を認め、あなたに告白することができますように助けてください。そして、それらの罪を赦してください。あなたとともに、へりくだって歩むことができるように助けてください。

イエス様の御名において。アーメン。

ステイブ・コードル  
アラバマ州 ハンスビル

7月24日(日)

## 世の人々に耳を傾ける余地がありますか？

聖書朗読 マルコ 16:14~20

そして彼らにこう言われた。「全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい。」  
マルコ 16:15

私は最近ワシントンにある喫茶店の外で行われた祈りあう会の会合について読みました。一人の男が現れて会に参加できるかどうか尋ねました。彼はその地域の教会に通っていますが、服装のせいで受け入れられていないのではないかと感じていると言いました。彼は福音を求めているホームレスでした。「俺には福音を聞く場所すらないんだ！」と彼は言いました。だから彼はこの喫茶店ならば受け入れられるのではと感じやってきたのです。

この人は私が通っている教会から5キロ以内のところに住んでいました。私たちは毎週日曜日、教会のいつもの席に座って、お互いに挨拶をします。私たちは「すべての人類」のことを考えています。しかし、すべての人々がどのように教会を訪れ、受け入れられるかは祈っていないのかもしれませんが。主は確実にその祈りに答えて、神様のことを分かち合い、そしてすべての人々と学ぶための知恵と機会を与えてくださいます。

決まりきった日々から抜け出す準備はできていますか？ キリストの輝きは私たちクリスチャンの中にこそ宿っているのです。そして、その光はどんな時でも輝いています。祈り、そして光を世に伝えるために新しい行動を起こしましょう！

聖歌 525

祈り 愛する神様。私たちは日々の心地よい平穏につい浸ってしまいがちです。どうか私たちが具体的にすべての人々が救われる道筋を考え、祈り、そして行動できるように強めてください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ユージン・キザー  
ヴァージニア州アーリントン